



平成24年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越

コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 本間 博夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 薄田 賢二

TEL 03-5568-5210

四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第2四半期の連結業績(平成23年12月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第2四半期	85,173	7.9	5,950	△17.1	5,091	△19.8	2,643	△48.5
23年11月期第2四半期	78,918	28.3	7,175	134.5	6,348	179.4	5,129	181.7

(注) 包括利益 24年11月期第2四半期 4,805百万円 (△17.5%) 23年11月期第2四半期 5,823百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年11月期第2四半期	10.63	—
23年11月期第2四半期	20.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
24年11月期第2四半期	197,197		64,298			31.0
23年11月期	179,791		60,957			32.4

(参考) 自己資本 24年11月期第2四半期 61,228百万円 23年11月期 58,198百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年11月期	—	0.00	—	6.00	6.00
24年11月期	—	0.00	—	6.00	6.00
24年11月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年11月期の連結業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	5.4	13,000	△11.2	11,400	△11.7	6,300	△37.1	25.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年11月期2Q	249,193,436 株	23年11月期	249,193,436 株
24年11月期2Q	576,949 株	23年11月期	573,841 株
24年11月期2Q	248,618,311 株	23年11月期2Q	248,629,035 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年12月1日～平成24年5月31日)の当社グループをとり巻く環境は、欧州での金融・債務危機に加え、新興国における景気調整、円高の定着など、総じて厳しい状況にありました。

このような環境のもと、当社グループは、機械加工、機能部品、材料事業をあわせ持ち、顧客に多様なソリューションを提供できる総合機械メーカーとしての特長を活かし、業容の拡大にとり組んでまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、851億73百万円と前年同期に比べ7.9%の増収となりました。このうち、国内向けの売上高は538億62百万円(前年同期比13.2%増)、海外売上高は313億10百万円(同0.1%減)であります。

利益面につきましては、売上・生産の増加による操業度の向上や海外調達への推進など継続的なコストダウンにとり組みましたが、円高による輸出採算の悪化、海外事業拡大に伴う固定費の増加、販売価格の下落などの影響が大きく、営業利益は59億50百万円(前年同期比17.1%減)、経常利益は50億91百万円(同19.8%減)、四半期純利益は26億43百万円(同48.5%減)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

- ①機械工具事業では、新興国をはじめとした自動車メーカーの生産が引き続き堅調に推移するとともに、航空機や発電関連などエネルギー・インフラ分野が伸長し、機械工具トータルの売上高は290億73百万円(前年同期比11.6%増)となり、営業利益は26億86百万円(同29.5%増)となりました。
- ②部品事業では、中国の建設機械、産業機械・市販分野の停滞の影響がありましたが、自動車メーカーの生産が堅調に推移し、部品トータルの売上高は486億76百万円(前年同期比6.0%増)を確保しました。一方、利益面については、円高による輸出採算の悪化や固定費などの増加により、営業利益は21億21百万円(同48.3%減)となりました。
- ③その他の事業につきましては、産業機械分野を中心に、特殊鋼、熱処理装置の需要が伸長し、売上高は74億23百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益は11億12百万円(同12.8%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,971億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ174億5百万円増加しました。主として、現金及び預金が141億40百万円、たな卸資産が29億15百万円増加しております。

負債合計は、1,328億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ140億64百万円増加しました。主として、借入金が増加し、支払手形及び買掛金が29億38百万円減少しております。

純資産合計は、642億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億41百万円増加しました。主として、為替換算調整勘定が16億40百万円、利益剰余金が11億51百万円増加しております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は40億95百万円(前年同期比32億98百万円減)となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益50億70百万円、減価償却費49億20百万円、売上債権の減少21億16百万円などにより資金が増加し、仕入債務の減少36億79百万円、たな卸資産の増加20億4百万円、法人税等の支払額13億39百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

投資活動により使用した資金は61億19百万円(前年同期比19億76百万円増)となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出であります。

財務活動により獲得した資金は158億1百万円(前年同期は2億11百万円の使用)となりました。これは、主として借入金の純増額178億14百万円により資金が増加したことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は272億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ141億40百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、欧州の金融・債務不安に加えて、為替や中国をはじめとした新興国経済の動向など先行き不透明な状況が継続していますが、一方で、自動車分野、航空機・発電関連などのエネルギー・インフラ分野の生産や設備投資は、堅調に推移すると予想されます。

当社グループといたしましては、販売・サービス、製造・調達、研究開発の各面で、中長期的な需要の拡大が期待できる新興国市場に軸足を置き、商材・ラインナップの拡大をすすめ、新しいビジネスチャンスの創出、抜本的なコスト改革と取り組んでまいります。そして、長期ビジョン、中期経営計画の実現に向けて、業績の一層の向上と、安定した収益基盤の確立に努めてまいります。

なお、当社は平成23年7月26日に、ベアリングの取引に関して独占禁止法違反の疑いがあるとして、公正取引委員会の立入検査を受けました。また、当社の子会社であるNACHI EUROPE GmbHは、平成23年11月8日(現地時間)に、ベアリングの取引に関してEUにおける競争法違反の疑いがあるとして、欧州委員会の調査を受けました。加えて、当社は平成24年4月20日に、独占禁止法違反の容疑により東京地方検察庁特別捜査部及び公正取引委員会による捜索を受けました。

さらに、当社及び当社元役員などが、平成24年6月14日に、ベアリングの取引に関する独占禁止法違反の容疑により、公正取引委員会から告発され、東京地方検察庁から起訴されました。

当社及び当社グループは、国内外の関係当局による調査等に全面的に協力しております。

これら一連の件につきましては、株主の皆様をはじめ、お客様や関係者の皆様に多大なご心配をおかけすることになりましたことを深くお詫び申し上げます。

当社は、これらの事態を厳粛かつ真摯に受け止め、コンプライアンス体制のより一層の強化を狙いに、平成24年6月4日付で「コンプライアンス委員会」を新設いたしました。同委員会は、社長を委員長として、外部の弁護士もメンバーに加わり、コンプライアンスに関わるグループ全体の方針の策定と、諸施策の企画・推進、活動状況の監督・指導を行ないます。

また、「コンプライアンス委員会」が策定した方針、施策の実行組織として「コンプライアンス推進部」を新たに設けるとともに、各営業・製造・管理機能部門の管下に「コンプライアンス推進グループ」を新設し、海外を含めた全グループ従業員に対する方針の徹底と、教育・啓蒙活動を展開してまいります。

当社グループは、今回のコンプライアンス体制の強化・再構築により、法令遵守の徹底と社会的信頼の回復に努めてまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,118	27,259
受取手形及び売掛金	38,192	36,855
商品及び製品	14,456	16,326
仕掛品	10,979	12,348
原材料及び貯蔵品	7,354	7,031
その他	5,436	5,077
貸倒引当金	△93	△92
流動資産合計	89,443	104,805
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	27,939	27,495
機械装置及び運搬具(純額)	34,550	35,779
その他(純額)	13,744	14,449
有形固定資産合計	76,235	77,724
無形固定資産		
投資その他の資産	391	366
投資有価証券	9,911	10,754
その他	3,830	3,567
貸倒引当金	△21	△21
投資その他の資産合計	13,720	14,300
固定資産合計	90,347	92,391
資産合計	179,791	197,197
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,758	33,819
短期借入金	24,056	22,893
未払法人税等	1,376	1,570
その他	13,186	12,603
流動負債合計	75,377	70,887
固定負債		
社債	7,530	7,500
長期借入金	23,026	42,129
退職給付引当金	6,553	6,172
役員退職慰労引当金	15	16
負ののれん	47	34
その他	6,283	6,158
固定負債合計	43,456	62,011
負債合計	118,834	132,898

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,560	11,561
利益剰余金	40,218	41,369
自己株式	△189	△191
株主資本合計	67,664	68,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,074	2,391
為替換算調整勘定	△10,173	△8,532
在外子会社年金債務調整額	△1,367	△1,444
その他の包括利益累計額合計	△9,465	△7,585
少数株主持分	2,758	3,070
純資産合計	60,957	64,298
負債純資産合計	179,791	197,197

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
売上高	78,918	85,173
売上原価	61,052	67,286
売上総利益	17,866	17,887
販売費及び一般管理費	10,691	11,936
営業利益	7,175	5,950
営業外収益		
受取利息	54	25
受取配当金	45	45
負ののれん償却額	13	13
持分法による投資利益	25	29
その他	144	172
営業外収益合計	284	284
営業外費用		
支払利息	615	606
その他	495	538
営業外費用合計	1,111	1,144
経常利益	6,348	5,091
特別利益		
固定資産売却益	10	18
投資有価証券売却益	8	—
貸倒引当金戻入額	24	—
負ののれん発生益	8	—
特別利益合計	53	18
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	50	29
投資有価証券評価損	60	9
ゴルフ会員権評価損	3	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	28	—
特別損失合計	144	39
税金等調整前四半期純利益	6,256	5,070
法人税、住民税及び事業税	816	1,527
法人税等調整額	172	748
法人税等合計	989	2,275
少数株主損益調整前四半期純利益	5,267	2,794
少数株主利益	137	151
四半期純利益	5,129	2,643

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,267	2,794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	227	320
為替換算調整勘定	345	1,758
在外子会社年金債務調整額	7	△77
持分法適用会社に対する持分相当額	△24	8
その他の包括利益合計	555	2,010
四半期包括利益	5,823	4,805
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,648	4,523
少数株主に係る四半期包括利益	174	282

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,256	5,070
減価償却費	4,617	4,920
負ののれん償却額	△13	△13
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△28	△4
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△271	△463
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	0
受取利息及び受取配当金	△100	△70
支払利息	615	606
持分法による投資損益(△は益)	△25	△29
有形固定資産売却損益(△は益)	△8	△18
有形固定資産除却損	50	29
投資有価証券売却損益(△は益)	△8	—
投資有価証券評価損益(△は益)	60	9
売上債権の増減額(△は増加)	△2,594	2,116
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,441	△2,004
仕入債務の増減額(△は減少)	3,528	△3,679
その他	10	△592
小計	8,646	5,878
利息及び配当金の受取額	105	81
利息の支払額	△645	△609
法人税等の支払額	△831	△1,339
法人税等の還付額	118	83
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,394	4,095
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,981	△5,490
有形固定資産の売却による収入	21	73
投資有価証券の取得による支出	△176	△592
投資有価証券の売却による収入	11	2
貸付けによる支出	△10	△9
貸付金の回収による収入	10	13
その他	△19	△116
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,143	△6,119
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,410	△6,509
長期借入れによる収入	16,780	33,000
長期借入金の返済による支出	△10,109	△8,675
社債の償還による支出	△30	△130
リース債務の返済による支出	△461	△424
配当金の支払額	△994	△1,491
少数株主への配当金の支払額	△5	△16
少数株主からの払込みによる収入	27	51
その他	△7	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△211	15,801
現金及び現金同等物に係る換算差額	96	363

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,135	14,140
現金及び現金同等物の期首残高	18,756	13,078
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,891	27,219

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,052	45,929	6,937	78,918	—	78,918
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,315	642	3,783	5,741	(5,741)	—
計	27,367	46,572	10,720	84,660	(5,741)	78,918
セグメント利益	2,074	4,107	985	7,167	7	7,175

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,073	48,676	7,423	85,173	—	85,173
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,438	337	4,088	5,864	(5,864)	—
計	30,511	49,013	11,512	91,037	(5,864)	85,173
セグメント利益	2,686	2,121	1,112	5,920	30	5,950

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当社及び当社元役員等が、平成24年6月14日に、ベアリングの取引に関する独占禁止法違反の容疑により、公正取引委員会から告発され、東京地方検察庁から起訴されました。

これにより、今後、当社の経営成績等へ影響を及ぼす可能性があります。